

平成 29 年度二戸市総合計画推進委員会 議事録

開催日時：平成 29 年 7 月 4 日（火）午後 3 時～5 時 20 分
会場：二戸パークホテル

【出席委員（敬称略）】

久慈 浩（委員長）、佐々木春彦（副委員長）、（以下五十音順）阿部悦子、石輪成人、大建ももこ、小野寺功、黒澤一史、黒澤克子、鈴木真樹子、平 裕一、田家 亘、中里 敬、長葭常紀、浪岡正行、堀内晋介、三角壮一

【オブザーバー】

川上 隆 二戸市ふるさと支援アドバイザー

【説明のため出席した職員】

藤原 淳市長、大沢 治副市長、田中館淳一総務政策部長、石村一洋市民生活部長、玉懸邦将健康福祉部長、三角正裕産業振興部長、久慈清隆建設整備部長、山本進浄法寺総合支所長、米澤幸彦教育部長、泉山茂利樹政策推進課長、佐藤しのぶ情報管理室長、五日市寿丸副主幹兼地方創生推進監、齋藤主任

～～～ 開会 午後 3 時 ～～～

泉山課長（進行） ご案内の時間となりましたので、平成 29 年度第 1 回二戸市総合計画推進委員会を開催いたします。
本日の出席委員は 16 人でございます。定足数に達しておりますので、会議は成立いたします。
それでは次第の 2、あいさつに移らせていただきます。始めに、本委員会の委員長であります、久慈 浩様より、ごあいさついただきます。

久慈委員長 皆さん、こんにちは。本委員会の委員長を務めます、久慈でございます。一言ごあいさつ申し上げます。
本日は、お忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。
二戸市の第 2 次総合計画は、昨年、平成 28 年度から前期基本計画が始動いたしまして、今年度で 2 年目を迎えました。3 月にお集まりいただきました際は、総合計画の概要、前期基本計画実行の基礎となる「アクションプラン」について、また、地方創生交付金事業の昨年度の成果および今年度の事業概要について、ご審議いただきました。本日は、前回ご審議いただきました各事業の中でも、特に重要な施策などについて、各部の部長の皆さんから、ご説明いただきます。また、昨年度の地方創生交付金事業について、成果の詳細をご説明いただきます。
この委員会は、二戸市が総合計画で掲げております、30 年後の未来像である「人が輝き 未来をつくるまち への」の実現に向け、進もうとしている方向を見極める、重要な機会となっております。委員の皆さんからも、忌憚のないご意見を賜りますよう、お願い申し上げます、あいさついたします。どうぞよろしく願いいたします。

泉山課長 久慈委員長、ありがとうございました。続きまして、藤原市長よりごあいさつ申し上げます。

藤原市長 本日は大変お忙しい中、総合計画推進委員会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。本日の趣旨またはこれまでの流れにつきましては先ほど委員長からお話いただいたとおりでございます。
この 2、3 年の間に世界は大きく変わりました。アメリカでも大統領が変わり、北朝鮮情勢も移り変わる中、日本国内においてもさまざまな変化がございます。県におきましても、災害復旧対策は進んでおりますが、3. 11 や台風 10 号被害などからの「なりわい」の復活をどうするかという面について悩んでいるところでございます。一方、二戸市におきましても昨年の国体の

藤原市長 開催を契機といたしまして、まちの中も大きく変わりましたし、またお客さまのお出迎えについても変わってきたなど感じております。市は今年度、大きな目標を3点抱えております。一つは、子育ての支援ということで、病児保育施設を始め、放課後児童クラブの体制変更を予定しています。二つめは、漆の振興として、以前は在庫を抱えていましたが、国の重要文化財への国産漆使用の通達が出るなど、うるしの需要が高まったことで受注が増え、うれしい悲鳴ではありますが、その分スピード感を持って対応しなければ元に戻ってしまうというところがございます。皆さんには、何を持って二戸市が元気になっていくか、人口減少が進む中でどうしていくかという、やはり地元の宝を活かして若い人たちも一緒になって盛り上げていくことが、地元の元気につながるのではないかと思います。地方創生におきましても、金田一、九戸城、天台寺の3つを拠点としながら活動を続けておりますが、主役はあくまで市民の皆さんや地元企業の皆さんであり、その方々の応援がなければまちは元気になりません。行政だけではどうにもならないということ、痛烈に感じています。いかにして市民の皆さんを巻き込みながら、一つの計画をつくっていくか。カーリングにつきましても、議会等でも話し合われておりますし、また荷渡地区と福岡地区にかける新しい橋につきましても、今年度、計画費について予算化しております。

今日は、アクションプランでお示ししております646の事業の中から、各部の特色ある事業について紹介する予定です。疑問な点やご意見等ありましたら頂戴いたしまして、今後の事業に活かしてまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

泉山課長 それでは、次第の3、市民憲章唱和にうつります。(準備)二戸市ではこれまで、市の歌というものを制定しておりませんが、おとし11月に開催いたしました「二戸市合併10周年記念式典」において、市民憲章を歌にしており、これからさまざまな場所で流していきたいと考えております。今日はその映像とともに皆さんにも市民憲章をご唱和いただきたいと思います。それでは恐れ入りますが皆さん、ご起立いただき、映像の子どもたちと一緒に、唱和いただくようお願いします。

(市民憲章唱和、市民憲章のうた)

泉山課長 ありがとうございます。続きまして次第の4、議事に入ります。ここからは、二戸市総合計画推進委員会設置要綱、第6条の2に、委員長が議長を務めることと規定しておりますので、議事進行を久慈委員長にお願いいたします。

久慈委員長 本日は、関係各位の皆さんのご協力をお願いします。

それでは議事の1、今年度の各部における重要施策について、でございます。市役所の各部の部長に、今年度の重要施策について紹介していただきます。なお質疑につきましては、すべての部長の説明が終わってから、お願いします。

最初に、総務政策部、田中館部長、お願いします。

田中館部長 (田中館部長説明)

久慈委員長 ありがとうございます。次に、市民生活部、石村部長、お願いします。

石村部長 (石村部長説明)

久慈委員長 ありがとうございます。次に、健康福祉部、玉懸部長、お願いします。

玉懸部長 (玉懸部長説明)

久慈委員長 ありがとうございます。次に、産業振興部、三角部長、お願いします。

三角部長 (三角部長説明)

久慈委員長 ありがとうございます。次に、建設整備部、久慈部長、お願いします。

久慈部長 (久慈部長説明)

久慈委員長 ありがとうございます。次に、浄法寺総合支所、山本支所長、お願いします。

山本支所長 (山本支所長説明)

久慈委員長 ありがとうございます。最後に、教育部、米澤部長、お願いします。

米澤部長 (米澤部長説明)

久慈委員長 ありがとうございます。長時間になりましたので、ここで一旦、5分ほどの休憩を取りたいと思います。

(休 憩)

久慈委員長 再開します。ここまで各部の重要施策について説明いただきました。前回の委員会で提示した内容から、今年度特に重要な部分を説明いただいております。全体的にご覧いただき、まず、長葭委員さんはどのような印象を持たれましたか。

長葭委員 長葭でございます、いつもありがとうございます。これまで各部長さんからご説明いただき、ありがとうございました。主要事業などの説明を聞いて、これまでの審議会などでの意見を取り入れて立派につくっていただいた第2次総合計画が着実に進んでいると感じ、大変感動いたしました。ここまできちっとつくられた計画はないのではないかと、思います。市長さんや部長さん方が、初年度ということで力が入ったのだなと見ています。中でも、子育て支援や女性にやさしいまちづくりという部分が随所にあり感動していました。私が審議委員だったころ、当時の小保内市長さんのときですが、私の出身である東京都中央区では人口が減っていて困っており、当時の区長さんが「中学校まで医療費を無料化する」という政策を掲げたため、人口が再び増えたという話をした経緯がありましたので、今回、中学校まで無料になるというお話を聞き、非常に良かったと感じております。今後は、県人会や在京二戸人会、また交流している板橋区の方々などにも、こういうことをしていますよといった情報提供をしていくことが必要ではないでしょうか。二戸市は子育てしやすいところですよ、というPRをしていけばいいと思います。それから、中央児童クラブの拡充ということですが、うちの孫も放課後児童クラブに通っていますが、自習をしているときに「勉強を聞ける人がいない」という話を聞いています。そこで、先ほど子どもの学習能力が県平均を上回っているという話もありましたので、先生を退職された方を採用するなどして、子どもの学習の助けになるような環境づくりをしてはどうかと思います。また、観光協会が合併したということですが、九戸城を中心としたストーリーづくりをしてはいかがでしょうか。九戸政実さんのことはあまり知られていないのだから、ストーリーをつくれればいいと。もちろん、史実はきちんと調べたうえで、「こうであったらう、こうであればいい」という要素を組み合わせて行けば、もっと九戸政実のことを多くの人に知ってもらえるだろうと考えます。

久慈委員長 ありがとうございます。その他、ご意見ございませんか。浪岡さんはいかがですか。カーリング場のことなど。

浪岡委員 まず、二戸市にもパワーポイントを使って説明する時代になったのだな、と感じました。また、各部長さんにおかれましては、わかりやすくご説明いただきありがとうございます。各部長さ

浪岡委員 人の意気込みのようなものを感じることができましたし、職員の皆さまが施策を進めるためにがんばるのだというのが伝わってまいりました。こういった、職員の皆さまが楽しく過ごせるような、自分たちの生活に潤いを持てるような施策を進めてくださることに対し、我々も協力を惜しみませんので、一緒にがんばっていきたくて思っております。

その中で、例えばカーリング場のように、全国にないようなこういった施設が二戸市に必要と思う人がなぜいるのか、丁寧に話を進める必要がありますし、また各部の施策についても、上滑りしないように、市民の皆さんに丁寧な説明を繰り返していくことで、磐石なものになると思います。

それで、私はサイクリングが趣味なんですけれども、観光協会さんがつくったポケットマップに、バイクだけでなくサイクリングマップも載せていただけたらと思っております。自転車を趣味とする方々は、結構険しい山道なんかも登ったりします。車もバイクも登山者もサイクリングの方も、どんな人にも山間部にきて楽しんでもらいたい、というようなストーリーがあればと思いますので、ぜひその辺も検討していただきたいと思います。私からは以上です。

久慈委員長 ありがとうございます。その他にご意見や感じたことはありませんか。阿部さんはいかがでしょう。

阿部委員 今日パワーポイントを使ってご説明いただき、こうして具現化して説明をいただくことで、よりわかりやすくなったと思います。ぜひ続けていただけたらと思います。

私が感じたのは「稼ぐまちづくり」という部分です。私は福祉に携わっていますが、ここ数年で制度も目まぐるしく変わってきた中で、やはり稼げということを言われてきたのだな、と感じています。障害者であっても、自分に仕事を与えられることは生きがいにもなりますし、自分の存在価値を見出し、生きる力になります。仕事があると皆さん休みませんし、自分がやるべき仕事があるということで、朝が早いから夜は早く寝るとか、皆さんコンディションが良くなります。薬や支援はもちろん必要ですが、福祉も「稼げる福祉」でなければいけないと思います。障害者支援の面からではありますが、産業振興部の稼げる二戸市に加えさせていただきたいな、自分たちもがんばって、求められる福祉になりたいなと感じました。

久慈委員長 ありがとうございます。いろいろ要望等はあつていいと思います。要望等ありませんか。

田家委員 カシオペア環境研究会の田家と申します。会長の交代により参加させていただくこととなりました。どうぞよろしくお願ひいたします。私のほうでは環境問題に携わっているのですが、市民の皆さまにもぜひこのような機会をつくってほしいなと感じました。また、ごみの問題ということで市民生活部長さんに説明いただきましたが、私が普段おかしいと思うのが、皆さん使っているゴミ袋の売り上げは、実はゴミ処理費用には充てられていないということです。もともとゴミ袋は市民の皆さまがお安く買うことができるようにつくられているということだそうで、その辺はなかなか市民の皆さんも知らないのではないかと思います。これがもう少し有料化されてくると、ゴミの処理費用にも充てることができると思います。また今、福岡の杉中地区ではゴミの集積場所をカラスが襲い、ゴミが散乱する被害が出ておりまして、その中を子どもたちが通学のため通らなければならないという状況があります。総合計画では30年先を見据えて、私たちの宝である子どもたちの将来を考えてつくられたのでしょうから、ぜひ環境面でも配慮いただけたらと思っております。教育面においても、子どもたちが将来戻ってきて働いてくれるような二戸市にしてほしいなと思っております。

久慈委員長 ありがとうございます。その他ございませぬか。なければ、次の議事に進みます。議事の2、地方創生交付金事業の昨年度の成果について、政策推進課の泉山課長より説明をお願いします。

泉山課長 (泉山課長説明)

久慈委員長 説明が終わりました。何かご質問等ございますか。地方創生交付金事業で掲げている内容の一つに、稼ぐ観光地づくりがありますが、大建委員さんは整備の内容等、どのような印象をお持ちですか。

大建委員 金田一温泉、おぼない旅館の大建と申します。今日はありがとうございます。稼ぐまちづくりということですが、金田一温泉にも外国人のお客さんが増えているということでしたけれども、先ほどストーリー性を持って、というお話もありましたが、受け入れる我々のほうがもっと金田一温泉や九戸城、浄法寺近辺の話をお客さんに興味を持って聞いてもらえるようにしなければいけないと思っています。そうすることで漆器を買ってもらえるとか、こういうところに行くとか、こういう郷土料理が食べられますよ、とか、地道な努力の積み重ねにはなりますが、今みんなで話し合っているところです。岡崎さんにもいろいろアドバイスをいただけるということですので、前向きにがんばって行けたらと思っておりますので、皆さんからもいろいろ教えていただきたいと思っています。よろしくお祈りします。

久慈委員長 ありがとうございます。その他ございませんか。前段の議事についてでもよろしいですので、ご意見、ご質問等ありましたらどうぞ。

平委員 すべての面ですごい計画になったなと思っております。まさに今、農業と観光を組み合わせられているものがありまして、実はこの後会議があるんですが、明日、第2回目の沖縄からのサクランボ収穫体験ツアーを行う予定です。普通の観光ではつまらないということで、そこにちょっとした体験を加えることで、楽しさが増すそうです。リンゴの収穫ツアーもどうか、という話もありまして、沖縄の人たちは買い物好きで、よく買ってくれるのだそうです。いろいろな形で工夫していくと、観光客をもっと呼ぶことができるのではないかと考えています。

それから、先日テレビで見たものですが、人口が二戸市と同じ2万8千人ぐらいの徳島県の三好市というところに、ここ10年ぐらいの間になぜか外国人観光客が殺到しているようで、去年は人口を超える数の外国人が訪れたそうです。そこで、何がいいのかと尋ねたら、何のことはない、自然があるとか、日本らしいとか、畳の部屋で寝られることがいい、ということで、リピーターも多いそうです。二戸市でもできないことはないのかなと思います。料理などを提供している三好市のおばあちゃんに聞くと、英語も話せないで日本語だけで会話しても何となく通じるのだそうです。ありのままを見せているのかいいのかな、あまり飾りすぎてもよくないのかなと思います。農家の方は恥ずかしがり、うまく付き合おうとして飾ろうとせず、ありのままに対応することがいいのではないかな、と考えています。

また、漆の問題については私も農業委員をやっているので話を聞いていますが、農地も荒れてきており、使えない畑も出てきております。そこで、思い切って市が補助をして、畑に植えることを推奨してはいかかかと思えます。それから漆掻き職人の件ですが、40人あまりの人が研修を受けて実際漆掻きをしているのが15人ということで、若干少ないのかなという印象があります。私が小さい頃なんかは、半年漆掻きをすると半年寝ていても大丈夫だ、と言われていたような気がします。賃金をもっと上げてもいいのかなという気がします。それで、何代か前の部長さんに呼ばれて旧岡本小学校の跡地の活用法について話を聞いたことがあったのですが、日本一の漆について何かやったらいいのでは、と話したところ、予算がないというような答えだったと思うのですが、思い切ってどこにもないようなものをつくらないと誰も来ませんよ、と言いました。お金をかけずに簡単につくると、1回訪れて終わりだと思います。お金をかけるべきところにはかけてもいいのではないかと思います。日本一の漆の産地という情報発信ができる場になればいいと思っています。

久慈委員長 ありがとうございます。私も商工会長をしておりますが、観光課と商工会と農協が話し合う場がないんですね。ですので、ぜひとも田中館部長にそのところを調整していただいて、話し合いの場をつくれたらというのが、私の念願です。お互いのことを良く知ることが大事ではないかと思えます。よろしいでしょうか。観光の面においては、観光協会の事務局長もおりますので、よろしくお祈りしたいと思えます。最後になりますが、市長から一言頂戴したいと思えます。

藤原市長 どうもありがとうございました。皆さんからたくさんのご意見を頂戴することができましたし、また、初めて各部の事業をこのような形でご覧いただく機会になったと思います。さていよいよ、646の事業が動き出しました。目標を掲げて、それに向かっていくわけですが、やはり大事なのは一つ一つ足元を固めながら進めなければ、上だけを目指してもしょうがない、市民の皆さんのご理解ご協力を得ながら進めていかなければならないと考えてございます。漆につきましても耕作放棄地の活用とか、旧岡本小学校の利活用などもご意見といただき、それらについても進めていかなければならないのですが、私は、一番大事なのは人だと考えております。先日、平さんのところに伺ったとき、ふじなどリンゴの生育状況があまり良くないというようなお話を聞いたのですが、何が驚いたかと言いますと、平さんは既に来年に向けた手入れを始めていたということです。土の状況を見たり、売り先のことを考えたり、農業をやっている人たちが一番頭を使っているのではないかなと感じております。それぞれの分野の方が一つになりながらまちづくりを進めていくことで、まちが元気になっていくのではないのかなと思います。今日は、本当にありがとうございました。

久慈委員長 それでは、議事を終了します。皆さんにおかれましては、長時間にわたりご協力いただきありがとうございました。

泉山課長 久慈委員長、ありがとうございました。それでは今年度第1回の二戸市総合計画推進委員会を終了いたします。

～～～ 閉会 午後5時22分 ～～～